

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	23	職員と入居者の間に奥深いコミュニケーションが成立しているか？	職員全員が入居者の思いや生活歴を把握し、共有化できること。	入居者一人ひとりに“気づきノート”を作り、職員は本人との会話の中から得た情報を随時書き込んでいく。後にまとめて職員間で情報の共有化を図る。	6ヶ月
2	27	経過記録が形式化しており、入居者の気持ちわかりにくい。	入居者の方々の言葉、態度からその時々のお気持ちの揺れなどを感じられる記録にする。	記録に会話を取り入れたり、ありのままの行動を書き入れる。記録者の主観で文章を書かない。	3ヶ月
3	35				ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。